

# ESDの今、これから

環境省と文部科学省が設置する、関東地方 ESD 活動支援センターでは、ESD の推進を図るための意見交換会を実施しています。令和元年度は、新潟県において「地域 ESD 活動推進拠点」の取組み紹介を行うとともに、新潟県内で ESD を共に推進する方々との意見交換の場として開催します。教育ご関係者、行政、企業、NPO、学生をはじめ、ESD や SDGs にご関心のある方のご参加をお待ちしております。

- ・日時：令和元年 **9月23日（月・祝）** 第一部：10:30～12:30、第二部：13:30～16:30
- ・場所：新潟県立環境と人間のふれあい館- 新潟水俣病資料館 -  
(新潟市北区前新田字新々団乙 364-7)
- ・主催：関東地方 ESD 活動支援センター
- ・共催：学校法人専修学校 キャリアテクニカ学園 日本自然環境専門学校
- ・後援：新潟県、新潟市
- ・参加費：無料（要お申込み）※裏面のご注意事項をご確認ください

## 【プログラム】

第一部	10:30	<b>【モデル授業】</b> ・「阿賀野川流域地域の光と影を通じた ESD-SDGs」教材化プロジェクト 紙芝居を使った模擬授業 / (一社) あがのがわ環境学舎 <b>【施設見学】</b> ・新潟県立環境と人間のふれあい館・館内見学
	12:30	昼食休憩（昼食は会場周辺で開催している「福島潟自然文化祭」の出店等をご利用ください）
第二部	13:30	挨拶・ESD/SDGs の最近の状況
	14:00	<b>【地域 ESD 活動推進拠点の取組み紹介】</b> ・学校法人 日本自然環境専門学校（新潟市中央区花園） ・新潟市水族館マリニピア日本海（新潟市中央区西船見町） ・公益財団法人 鼓童文化財団（佐渡市小木） ・(一社) あがのがわ環境学舎（阿賀野市保田）
	15:00	<b>【意見交換】</b> ・「地域で ESD を進めるには？」
	16:30	終了

## ESD とは？

ESD(Education for Sustainable Development)とは、国連が2005年から世界的に実施する取り組みで、「一人ひとりが世界の人々や将来世代、また、環境との関係性の中で生きていることを認識し、持続可能な社会の実現に向けて行動を変革するための教育のこと」を言います。

具体的には、単なる知識の習得や活動の実践にとどまらず、日々の取組の中に、持続可能な社会の構築に向けた概念を取り入れ、問題解決に必要な能力・態度を身に付けるための工夫を継続していくことが求められています。

## 「地域 ESD 活動推進拠点」とは

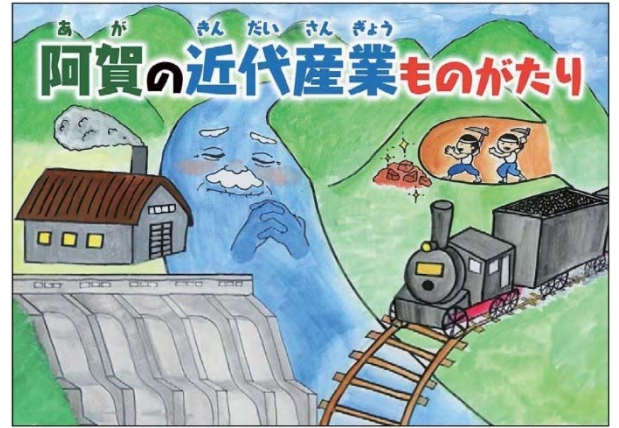
学校現場・社会教育の現場では、さまざまな主体が地域や社会の課題解決に関する学びや活動に取り組んでいます。

文部科学省と環境省が設置する ESD 活動支援センターでは、そうした現場の ESD を支援・推進する役割を担う組織・団体を「ESD 推進ネットワーク」における「地域 ESD 活動推進拠点」として登録して頂いており、全国で 93 件（令和元年 7 月末現在）が登録されています。

## 【モデル授業について】

### ・「阿賀野川流域地域の光と影を通じた ESD-SDGs」 教材化プロジェクトについて

阿賀野川流域を舞台とした環境学習の運営団体「一般社団法人あがのがわ環境学舎」は平成 23 年 2 月より活動をはじめ、新潟県から公害発生地域の再生事業を受託しながら、「光と影の環境学習」を流域の方々とつくりあげ、県内外から訪問客を受け入れることで、「もやい直し」を推進する新しい流域づくりを目指しています。本プロジェクトは文部科学省が所管する「平成 30 年度ユネスコ活動費補助金グローバル人材の育成に向けた ESD の推進事業」に採択され、阿賀町内の小・中学生を対象に、地域の光と影を題材とした紙芝居の教材を作成しました。今回は、紙芝居を使った学校での授業を模擬体験していただきます。



## 【ご注意事項】

- ・交通について：開催日当日は、会場周辺地域で「福島潟自然文化祭」が実施されており、多くの人出が見込まれます。できるだけ公共交通のご利用をお願いいたします。
- ・昼食について：「環境と人間のふれあい館」は館内飲食ができませんので、お弁当をご持参の方は近隣の公園等をご利用ください。また「福島潟自然文化祭」では飲食ブースが設けられますので、併せてご利用ください。

## 【交通アクセス】

### ○JR 白新線豊栄駅よりお越しの場合

#### <第 1 部よりご参加の方>

無料の送迎タクシーをご用意しますので、10:00 までに豊栄駅南口のロータリーまでお越しください。

#### <第 2 部よりご参加の方>

・南口のロータリーより「福島潟自然文化祭」のシャトルバス（10:30～ 30 分間隔）にご乗車いただき、「ビュー福島潟」駐車場で下車→徒歩。またはタクシーご利用ください。

### ○お車でお越しの場合

#### <第 1 部よりご参加の方>

・環境と人間のふれあい館の駐車場をご利用ください。（先着 10 名様）

#### <第 2 部よりご参加の方>

「福島潟自然文化祭」用臨時駐車場が、「豊栄総合体育館駐車場」及び「北区文化会館駐車場」に設けられ、シャトルバスが運行されます。豊栄総合体育館⇄水の駅「ビュー福島潟」駐車場（10:30～ 15 分間隔）



## 【お問合せ】

関東地方 ESD 活動支援センター（関東 ESD センター） 担当：伊藤、島田  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B 1 F  
TEL：03-6427-7975 メール：kanto@kanto-esdcenter.jp

## 【参加お申込み】

○Web の方 <http://kanto.esdcenter.jp> よりお申込みください。

※スマホの方は、右の QR コードがご案内ページにリンクされます。

○FAX の方 下記事項をご記入の上、**03-6427-7976** までお送りください。



ご参加(ご参加のものに○)	第一部	第二部
ご氏名（フリガナ）		
ご所属		
ご連絡先（電話等）		
ご利用交通機関	豊栄駅より	自家用車（午前参加の方のみ先着 10 名様）
連絡事項		